

個人山行

丹沢：蛭ヶ岳（丹沢主稜主脈縦走）

- ◆日程 2019年4月20日（土）～21日（日）
 ◆メンバー L：大塚、大山、山田る、曲、今井、日比野

当初は一度やってみたかった一日踏破の計画だったが、水と食材を歩荷しての自炊山小屋泊に切り替えた。安全優先と、春合宿前に向けたトレーニングのためだ。ふたを開けてみれば、メンバーがそれぞれの目的で楽しめる盛り沢山の充実した旅になったと思う。（記：大塚）

4月20日（土） 天候：曇

6：49 御殿場線で松田駅に到着する。Suica で乗車してきたので窓口に並ぶが、同様の人の列がすごい長さである。5分は待たせようか、ようやく改札を出ることができた。当然、バス待ちの列も長い列となっていたが、全員が集合し何とか同じバスに乗車することができた。

西丹沢ビジターセンターで共同の食材等をシェアし、支度を整え、早々に出発する。キャンプ場を少し進むと沢の入口に「つつじ新道 檜洞丸」の標識があるので、沢へと入ると今回の長い山行のスタートである。朝のうちは天気も良かったためか暑い。道は整備されたおり歩きやすく、決して早いペースではないが、汗が噴き出してくる。初夏とも思えるような気温の中、1時間ほどマイペースで歩くとゴーラ沢出合に到着する。

小休止の後、檜洞丸を目指す。ゴーラ沢出合からは、最初、急な階段や鎖場があるが、それらを越えれば、新緑の中の快適な山歩きが続き、一時間ほどで展望園地に到着する。富士山を拝みながら休憩をとる。すでに 11 時近く、天候も薄曇りということもあり、だいぶ汗をかいた。二日分の飲料水と食事用の水を合わせ 4 キロ近くの水を担いだこともあるだろうが、やはり温暖化の影響だろうか。展望園地から檜洞丸までは、多少、登山道が急である。一時間ほど歩いた分岐からは、さらに急登となる。これらの急登を抜ければ、標高 1601m の檜洞丸へ到着する。檜洞丸の到着が 12 時を過ぎていたので、昼食を摂る。1 日目のほぼ中間地点で、この先もまだ 3 時間程度の行程がある為、十分な栄養と休息をとった。

昼食後は青ヶ岳山荘でトイレ休憩後、蛭ヶ岳を目指す。この辺りから天候は下り坂で、風が強くなる。そして、せっかく稼いだ標高も、ここから急降下する。檜洞丸から神ノ川乗越までは約 300m も下らなければならない。それも、かなり急である。道は整備されおり木製階段もあるが、これがかなり膝や腰に堪える。長い行程で標高差も多い山行で、この下りは精神的にも苦痛である。この急な下りが終わると、ここからは白ヶ岳、蛭ヶ岳へと登ることになる。まずは白ヶ岳まで約 200m 登る。当然、ピークを過ぎればコルまでは下ることになり、最終、蛭ヶ岳への登りとなる。この辺りから天候は下り坂で、気温もだいぶ下がりガスに覆われ眺望もない中、山荘への到着時間に追われながら、必死に山頂を目指した。8km 以上、累積標高 1,800m 以上を歩いた身体にかなり堪える登りではあったが、どうにか予定の 16 時に蛭ヶ岳山頂を踏むことができた。（記：大山）

【夕食】なるべく水を使わない menu にしたいと考えた結果、長崎皿うどんを第一候補としていました。リーダーから日比野農園のお野菜を予約できたらと連絡あり、用意していただけるキャベツ、ジャガイモ、ネギ、ニンジン、ブロッコリーからひらめいた menu はトマト鍋。

後だしじゃんけんのような menu 変更となってしまいましたが、自炊場でご一緒した他のパーティーの方々にもトマト鍋をシェアしたのちメのリゾットへ。満腹で男性陣はいち早く寝息を立て夢の中 ZZZ。（記：今井）



CT：西丹沢 8:50 - 檜洞丸 12:15/13:05 - 白ヶ岳 14:25 - 蛭ヶ岳（泊）16:00

4月21日(日) 天候：晴

4時起床。昨夜小屋の主人から、「5時の日の出だけでなく4時に起きて夜景と朝焼けも楽しんでください」と告知があったため4時に起きる人が大勢いた。外へ出てみると昨夜の霧は晴れていて、街の夜景、富士山、月がしっかり見えていた。朝食を作りながら日の出を待つ。薄い雲がかかっている綺麗な日の出が見れた。満足して朝食。ミネストローネスープパスタとパン。昨夜に続きおいしい食事をいただく。最近では会員が増えたおかげで自分では考えないメニューが出てきて嬉しい。

蛭ヶ岳から丹沢山への尾根は好きな場所だ。見晴らしが良く、ゆったりしていて奥深い感じがいい。青空が広がり空気も気持ちいい。荷物もだいぶ軽くなっている。昨日はアップダウンが多かったが、今日は少ないのでのんびり歩ける。この尾根を歩くのは6年振り。丹沢山を過ぎたあたりから花の数が増えてきた。紫、白、ピンク。小さいがきれいだ。塔ノ岳まで来ると登山者の数が増えた。下山



するにつれて山桜があらわれ、下の方では満開できれいだった。久しぶりに大倉高原やまのいえに寄ってみると、閉鎖されていて水も止まっていた。学生の頃はここでいつも最後の水を飲んでいたので少し寂しい。大倉に着くと山開きのお祭りで、どぶろく、焼き椎茸、甘酒を無料でふるまっていたのでいただくことにする。どれもとても美味しかったです。2日間長い距離でアップダウンもたくさんあったが楽しい山行でした。身体がなまっていたので、合宿前のトレーニングとしても良かった。

(記：日比野)



【朝食】とにかく軽量化したい、主食はどうしよう。自分の好きなパンにしたところ、これがかさばる上に意外と重量がありました。食当経験が乏しいのでメニューが思い浮かばず、前回と同じフリーズドライのミネストローネにしました。(メンバーも違うしいいかな?)

スープはお湯で戻すだけでちょっと寂しいので、ウィンナーをプラス。足りないといけないと思い、パスタも追加しました。パスタは乾燥のものを半分に折り、ジップロックに入れて持っていき、前夜寝る前に水をひたひたになるくらい入れて放っておくと、翌朝にはいい感じに柔らかくなっていました。前夜の日比野農園のキャベツを追加して、煮込んでおしまい。簡単にスープパスタが出来上がりました。パンは米粉のロールパンとライ麦パンの2種類、チーズとハムをお好みで挟んでいただきました。

(記：山田る)

CT：蛭ヶ岳 7:05 - 鬼ヶ岩 7:20 - 不動ノ峰 7:52 - 丹沢山 8:45/9:05 - 日高 9:40 -
塔ノ岳 10:10/10:35 - 金冷シ 10:48 - 大丸 11:00 - 金冷シ 11:12 - 大倉 14:30